









L-892 取付説明書

商品の機能が100%発揮されるよう、
本説明書の内容を十分ご理解のうえ
正しく取付てください。
なお取付完了後、この説明書をお客
様にお渡しください。

●安全上のご注意

- ・取付前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく取付てください。
- ・ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- ・取付完了後、正常に作動することを確認するとともに、お客さまに使用方法、お手
入れの仕方を説明してください。
- ・この取付説明書は、お客様で保管いただくよう依頼してください。

用語の説明
注意…… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害 のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」

 注 意	
取付前に輸送中の破損がないことを確かめる。 取付後に取付段階での破損がないことを確かめる。 ※破損部でケガをしたり、漏水により家財等を濡らす恐れがあります。	
陶器に対するネジは締めすぎない。 ※陶器が割れてケガをする恐れがあります。	
取付後に漏水検査を必ず行う。 ※漏水により家財等を濡らす恐れがあります。	
陶器に熱湯を注がない。 ※ 陶器が破損してケガをしたり、漏水のため家財を汚す原因になる ことがあります。	
陶器に硬いものを落とさない。 ※陶器が破損してケガをしたり、水漏れのため家財を濡らす原因に なることがあります。	
陶器にひびが入ったり、割れた場合、破損部には素手で触らない。 ※破損部でケガをする恐れがあります。	
陶器にひびが入ったままで使用しない。 ※破損部でケガをする恐れがあります。	

●取付前のご注意

- ・商品の表面には、直接工具を掛けしないでください。
工具を掛ける場合には、必ず商品に布等を当てて保護してください。
- ・取付の際には商品の表面にキズをつけないように十分注意してください。

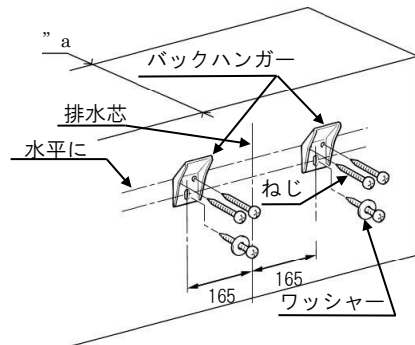
●取付上のご注意

- ・器具取付前に給水管、配水管内に異物が混入しないようにしてください。
- ・給水管にはプラグ、配水管にはビニール袋等でカバーしてください。
- ・壁固定の際は、バックハンガー（SF-10E-NT）と壁止金具（LF-6L-NT）
を用意ください。
- ・強度確保のため、次のような補強をします。
〔木造壁の場合〕
取付分厚さ 50 mm以上になるように補強木を設けてください。
※補強木は構造体との固定を行ってください。
〔コンクリート壁の場合〕
取付部の奥行きは 75 mm以上（コンクリート厚 40 mm以上）を確保してください。
※AY ボルト（AY-33、AY-24）は別途用意ください。
補強が不十分ですと陶器が傾き、鉢の中に水が残ったり、壁の間に隙間が発生する
恐れがあります。

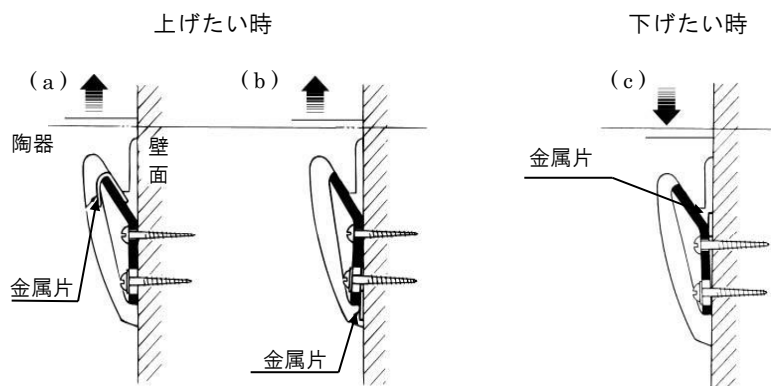
●取付方法

1 バックハンガーによる洗面器の取付

- ①右記の壁面の所定位置に左右のバックハンガーが各々傾きのないよう、また、左右の高さが同一水平面にそろうよう正しく取付てください。



- ②洗面器をバックハンガーに仮取付し、洗面器を押さえ左右の傾きやガタつき前下がり確かめます。傾き、ガタ、前垂れのある場合は、金属片の薄片を下がっている方または、ガタつく方のバックハンガーの上面(図a)に折り曲げて当ててください。
- また陶器の前垂れを直したい時はバックハンガーの下部(図b)に、下げたい時は上部(図c)に金属片をはさんで陶器が水平になるように調節してください。
- 不十分ですと水が残ったり、陶器と壁の間に隙間が発生する恐れがあります。

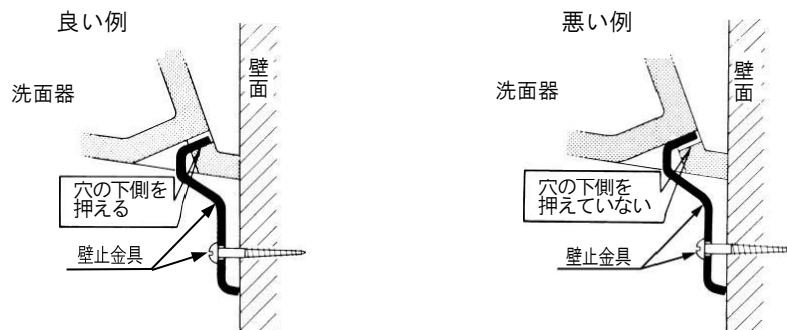


※コンクリート壁の場合、AYボルト (AY-33) 用下穴 (φ11、深さ 70 mm) をあけてください。

2 壁止金具の取付

壁止金具の湾曲している側を洗面器の取付穴に当てがい、木ねじ穴の位置を当り、案内穴を開けて木ねじで締め付けてください。この壁止金具は締め付けると、洗面器を引き下げる力が働きますので強固に取付きます。

* コンクリート壁の場合、AYボルト (AY-24) 用下穴 (φ11、深さ 60mm) をあけてください。



3 カウンター現場調達の場合

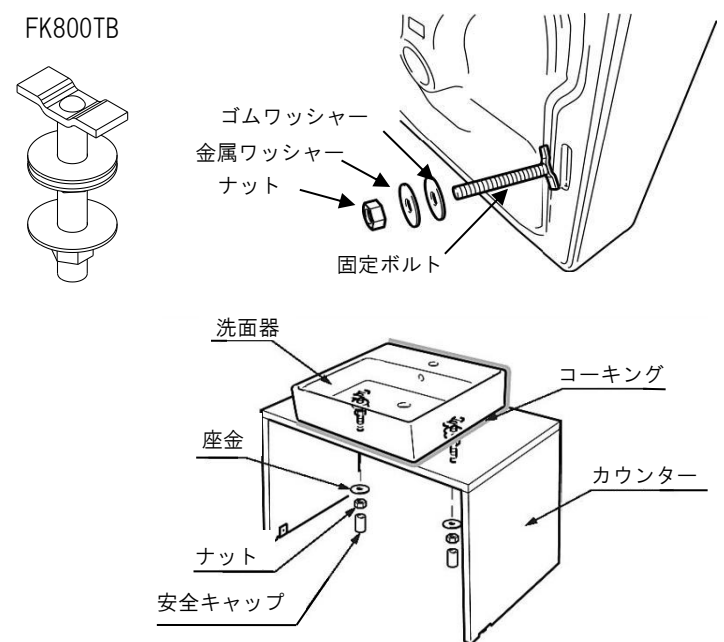
- (1) カウンターを壁と床に固定してください。
(2) 洗面器に固定金具 (FK800TB) をつけます。
(3) 養成シート等の上に洗面器を置き、座金・ナットで固定します。

◆注意点

- ・カウンターからボルトが出ますので、安全キャップ〔シリコンチューブ (内径φ7) 等〕を必ずはめてください。
- ・ボルトが安全キャップより下にはみ出ないようにしてください。

*ケガをする恐れがあります。

- (4) 洗面器とカウンターの間は、コーキングしてください。

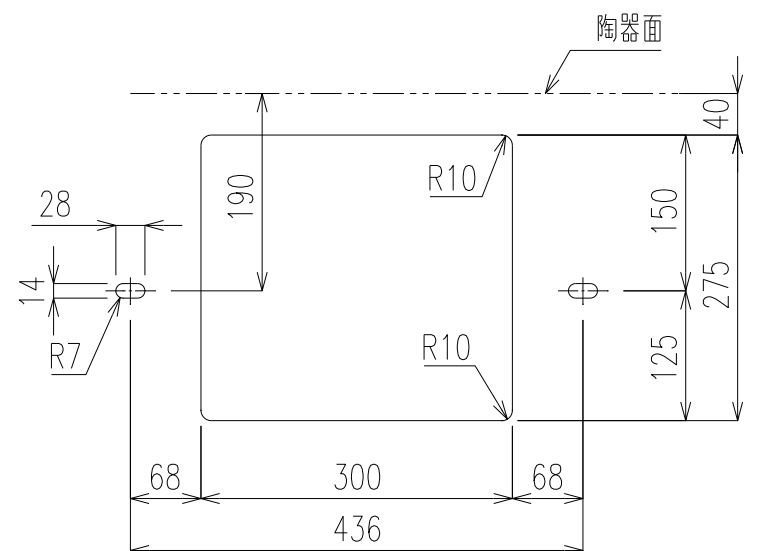


●取付後の調節

【水栓金具設置後】

使用時に水が飛散しない程度に止水栓で流量を調節してください。

4 カウンター開口図(参考)



* 洗面器の重量は約 14 kgになります。

* FK800TB にて固定する際は、カウンター締結部の厚みが 25 mm 以下になるよう設定してください。

* 上記は標準開口図です。組合せ部材によっては、カウンターに干渉する可能性がありますのでご注意ください。

お問合せ先

株式会社 NITTO CERA

〒479-0837 愛知県常滑市新開町 1 丁目 96 番地

TEL : (0569) 36-2005 (代表)

FAX : (0569) 35-6055

九州事業所

〒849-1322 佐賀県鹿島市浜町字長丁 1112 番地 1

TEL : (0954) 62-2803 (代表)

FAX : (0954) 62-2483

20210909